

コード	10101
作成年度	24年度

# 基本事業評価表

基本事業名称	魅力ある観光地の創造と推進体制の確立
--------	--------------------

総合計画の位置付け	
政策名称	にぎわいを創る地域交流の促進
施策名称	魅せる観光のしまづくり

課コード	117	関係課名	
主管課名	観光物産課		

## 基本事業の目的

新上五島町観光物産協会のアクションプランを尊重しながら観光振興を図り、自然豊かな本町の特性を活かした自然体験型交流促進事業を展開することによって、交流人口の増大を図る。産業間の連携を促進すると共に関係団体と協力して観光振興に向けた体制づくりを図り、既存施設の有効利用にも取り組む。

## 基本事業の成果

成果指標名称 1	観光客延べ数	成果指標名称 2	観光消費額
成果指標の積算根拠	長崎県観光統計	成果指標の積算根拠	長崎県観光統計
目標達成年度	平成24年度	目標達成年度	平成24年度
目標達成数値	239,000人	目標達成数値	4,082,000千円

年		度		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
成果指標 1	目標 A	単位	人	240,000	250,000	239,000	239,000	239,000
	実績 B		人	191,044	196,103	197,591	200,101	
	達成率 B/A		%	79.6	78.4	82.6	83.7	
成果指標 2	目標 A	単位	千円	4,600,000	4,700,000	4,082,000	4,082,000	4,082,000
	実績 B		千円	3,262,000	3,325,079	3,359,107	3,406,396	
	達成率 B/A		%	70.9	70.7	82.3	83.4	

1次評価	現状	魅力ある観光地の創造を図るべく、様々なイベントや受け入れ体制準備、情報発信事業など新上五島町観光物産協会と協力して取り組んでいる。また、「上五島ふるさとガイドの会」の活用による人材育成及び雇用創出の場を図っている。
	課題	本町の観光動向は、ツアー客や個人観光客については微増傾向にあるものの、長引く経済の低迷により、ここ数年はビジネス客の減少が見られる。また、素通り観光の要素が強いため、本町へ宿泊し観光消費額を伸ばすための観光メニューの充実などへの取り組みが必要である。
	改善	平成24年3月にオープンしたホテルマルグリータの利用客増加を図り、宿泊を必要とする体験メニューやツアーメニュー等、更に観光資源の発掘を強化し有効活用を推進するとともに、旅行会社への働きかけを強化する。今後も、地元受け入れ体制の充実を図るため、様々な団体との連携に務めていく。

2次評価	社会的に不況下の影響も考えられる中、観光客数、観光消費額とも少しではあるが増加している。中核となる宿泊施設も整備されたことにより今後は更なる積極的なPR活動を実施するとともに、魅力ある観光地としての推進体制の確立に努めること。
------	---

3次評価 住民等の意見	
----------------	--

町の対応	
------	--

※3次評価は、住民等の意見があった場合にのみ、再度公表するものとする。

## ◆基本事業を構成する評価対象事業◆

番号	評価コード	評価対象事業名称	担当課	平成23年度 直接事業費	評価の方向性
1	101010101	新上五島町観光物産協会補助事業	観光物産課	13,238千円	(途中) 事業内容を見直して継続
2	101010202	矢堅目公園駐車場整備事業	観光物産課	5,946千円	(事後) 平成23年度で事業完了
3	101010301	しんうおのめ温泉荘改築事業	観光物産課	414,517千円	(事後) 平成23年度で事業完了
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
基本事業を構成する評価対象事業の合計事業費				433,701千円	